

北大阪健康医療都市を中心とした健康・医療のまちづくりの現状と今後に期待すること

(摂津市歯科医師会)

(1) 健都の現状についての所感

- ・現在、健都と呼ばれるこの地域へのアクセスは JR や地域のバス等のいわゆる公共交通機関や自家用車・タクシーなどがあります。

吹田市民病院に関しては無料送迎バスが、江坂一病院間にありますが健都としてのアクセス方法は、一般の機関に頼るのみというのはいかなものか、と考えます。

「世界に発信する」と言いながら、アクセス方法は従来の手段のみでこられる方々の負担で来ていただく。様々な事情でこられる方々の事を踏まえ包括的に対応できるように考慮することも必要ではと見え、専用の循環バスなどでアクセスを容易にすることも重要ではと考えます。

(2) 今後の期待と摂津市歯科医師会としての取り組みの方向性

- ・健康・医療の中心となるべきこの地域は、従来と同じような健康づくりへの取り組み方や方法にとられる必要性はないかと考えます。

すなわち、たとえば地域住民や病院内スタッフへの健診や講習会等も地域内部で済ませてしまうのであれば従来と何ら変わらないことになり得ます。

吹田、摂津の両市の医師会、薬剤師会、歯科医師会と相互に連携していけるのであれば、それこそ新しい形の「まちづくり」に繋がるのではと考えます。

そういう新しい形に挑戦してゆけるなら摂津市歯科医師会は微力ながらも協力は惜しみませんし、そのようにありたいと考えます。